

# 自然体験活動補助指導者養成研修

～自然体験活動指導者への扉を開こう～

国立沖縄青少年交流の家

## 【開催要項】

- 1 趣 旨 「小学校の集団宿泊活動」において、教育効果の高い自然体験活動等の機会を提供するために、青少年の健康、安全等生活に関わる指導や青少年の体験活動の指導補助を行う指導者を養成する。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
- 3 後 援 沖縄県教育委員会 琉球新報社
- 4 協 力 沖縄県立糸満青少年の家
- 5 期 日 第1回目 平成22年6月20日(日) (日帰り)  
第2回目 平成22年8月4日(水) (日帰り)  
※ 第1回、第2回いずれかの参加となります
- 6 場 所 沖縄県立糸満青少年の家
- 7 対象定員 小学校が実施する長期自然体験活動において、補助指導者として活動・協力することに興味関心のある方（18歳以上） 各回30名
- 8 内 容 (1) 学校教育における体験活動の意義  
(2) 教育課程と体験活動の関連性  
講師：柳敏晴（名桜大学人間健康学部教授）  
(3) 自然体験活動の技術（クラフトづくり）  
講師：照屋寛信（本所外部研修指導員）
- 9 認定登録 (1) 第1回、第2回いずれかの研修を修了した者に対して、補助指導者の認定を行い、修了証を発行する。  
(2) 国立沖縄青少年交流の家は、指導者登録に関する手続きを行う。  
(3) 本研修会受講者の個人情報、学校等の求めに応じて本所から提供することを予めご了承ください。  
(4) 本研修修了者は、下記のいずれかの研修会を受講すると、「全体指導者」の資格を取得できる。  
「自然体験活動全体指導者養成研修」  
1回目：10/9～11 国立沖縄青少年交流の家にて  
2回目：11/21～23 沖縄県立名護青少年の家にて

## 10 研修日程

8:45	9:00	9:15	10:45	10:55	12:25	13:25	14:55	15:05	15:20
	受付	開講式	講義 1 (90) 「学校教育における体験活動の意義」	休憩	講義 2 (90) 「教育課程と体験活動の関連性」	昼食	実習(90) 「体験活動の技術」 (クラフト活動)	ふりかえり	閉講式

- 11 持ち物等 (1) 筆記用具、クラフト活動のできる服装・靴  
(2) 弁当

- 12 参加費 無料

### 13 申し込み方法

- (1) 別紙「申込書」に必要事項を記入し、FAX・郵送・E-mailにて下記宛にお申し込みください。
- (2) 「開催要項」「申込書」は、「<http://okinawa.niye.go.jp/>」からダウンロードできます。
- (3) 受け付け期間  
①第1回目(6月20日)研修  
平成22年5月28日(金)から6月14日(月)まで  
②第2回目(8月4日)研修  
平成22年5月28日(金)から7月23日(金)まで  
※ただし、定員に達し次第受付を終了します。
- (4) 申込先  
【郵送】〒901-3595 沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷 2760 番地  
独立行政法人国立沖縄青少年交流の家  
E-mail: [okinawa@niye.go.jp](mailto:okinawa@niye.go.jp)  
【電話】098-987-2306  
【FAX】098-987-2318  
※FAXやE-mailでお申し込みの際は、送信後に電話でご確認ください。

- 14 その他 (1) 住所・電話番号等の個人情報は、当事業に係る登録に使用するもので、それ以外の目的で使用及び提供することはありません。  
(2) 申し込み後に参加できなくなった時は、必ずご連絡ください。  
(3) 研修中に撮影したスナップ写真については、報告書等に掲載することをご了承願います。

- 15 問い合わせ 独立行政法人青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家  
「自然体験活動指導者養成研修」係  
担当：企画指導専門職 相澤 敬二  
TEL 098-987-2306 FAX 098-987-2318  
〒901-3595  
沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷 2760